

## 第2章 本市の高齢者をめぐる状況

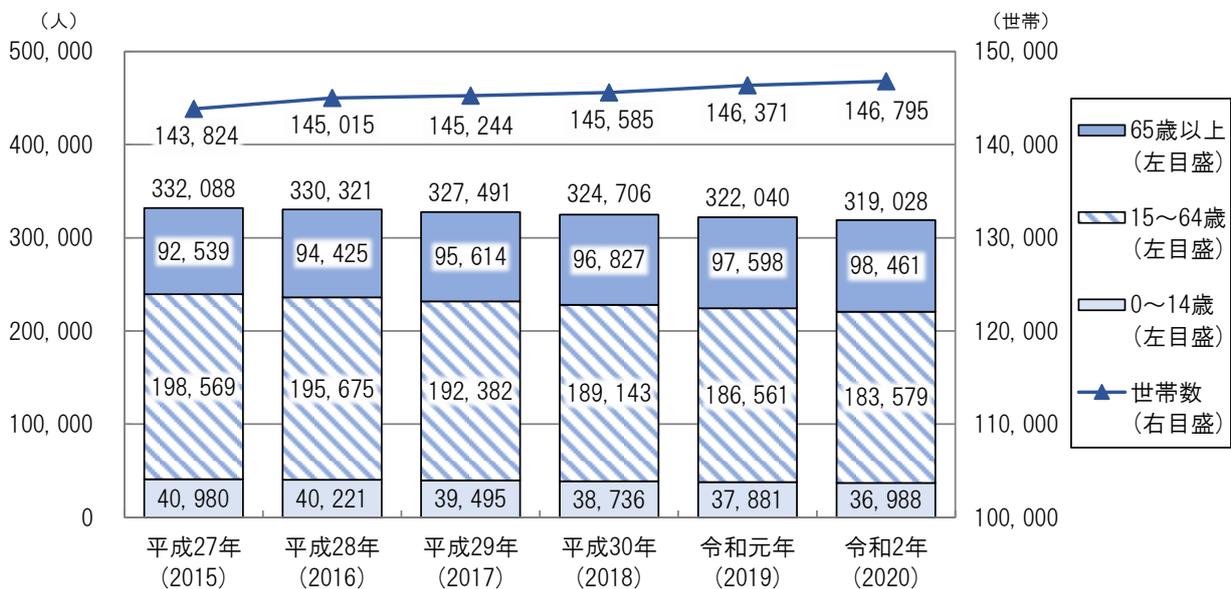
### 1 本市の人口と高齢者数の推移

#### (1) 人口と世帯の推移

本市の総人口は、減少傾向で推移し、令和2（2020）年10月1日現在で319,028人と、平成27（2015）年より13,060人の減少となっています。また、年齢3区分別にみると、0～14歳、15～64歳人口は減少となっていますが、65歳以上人口は、令和2（2020）年では98,461人と平成27（2015）年より5,922人増加しており、本市においても少子高齢化は進行しています。

一方、世帯数は増加が続き、令和2（2020）年では146,795世帯、世帯あたり人員は2.17人となり、核家族化も進行しています。

図表2-1-1 本市の人口・世帯数の推移（各年10月1日現在）



図表2-1-2 本市の人口・世帯数の増加率と世帯あたり人員（各年10月1日現在）

	平成27年 (2015)	平成28年 (2016)	平成29年 (2017)	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)
人口	332,088人	330,321人	327,491人	324,706人	322,040人	319,028人
人口増加率	-	-0.5%	-0.9%	-0.9%	-0.8%	-0.9%
世帯数	143,824世帯	145,015世帯	145,244世帯	145,585世帯	146,371世帯	146,795世帯
世帯数増加率	-	0.8%	0.2%	0.2%	0.5%	0.3%
世帯あたり人員	2.31人	2.28人	2.25人	2.23人	2.20人	2.17人

出所：いわき市「住民基本台帳」 ※外国人を含む

(2) 高齢者数の推移

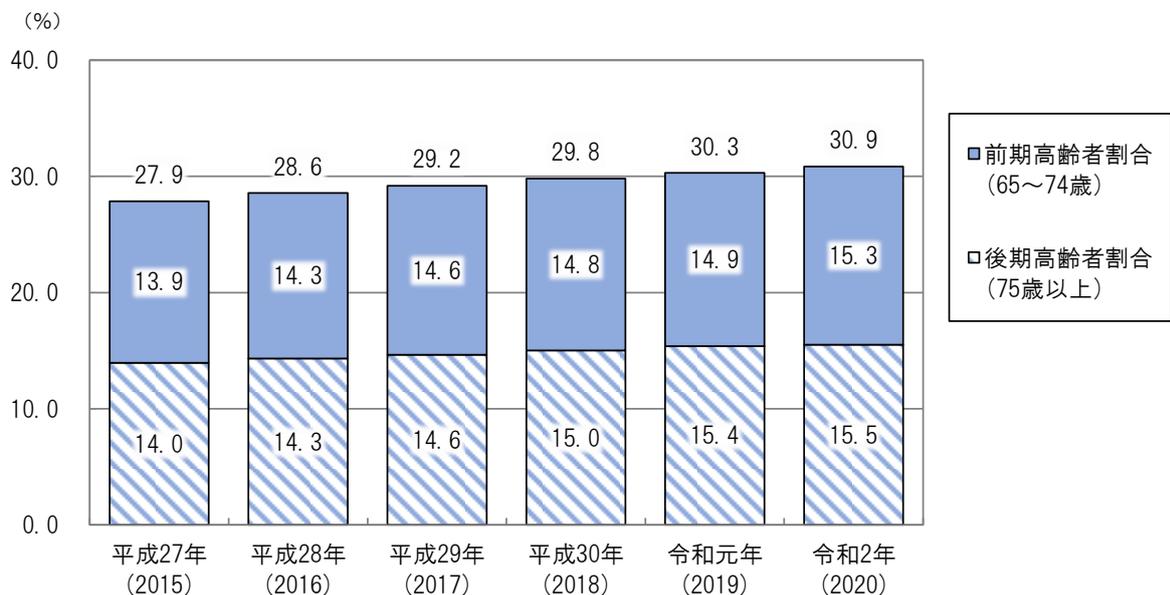
本市の高齢者数は増加し続けており、令和2（2020）年10月1日現在の高齢者数は98,461人で、高齢化率は30.9%となっています。なお、前期高齢者、後期高齢者ともに増加しており、令和2（2020）年の前期高齢者は48,949人で平成27（2015）年より2,778人の増、同様に後期高齢者は49,512人で3,144人の増となりました。

また、全国や福島県の値と比較すると、本市の令和2（2020）年1月1日現在の高齢化率（30.4%）は、福島県全体とはほぼ同水準ですが、全国と比較して2.5ポイント高くなっています。

図表2-1-3 本市の高齢化の状況（各年10月1日現在）

		平成27年 (2015)	平成28年 (2016)	平成29年 (2017)	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)
総人口		332,088人	330,321人	327,491人	324,706人	322,040人	319,028人
高齢者数 (65歳以上)	人口	92,539人	94,425人	95,614人	96,827人	97,598人	98,461人
	対総人口比	27.9%	28.6%	29.2%	29.8%	30.3%	30.9%
前期高齢者数 (65～74歳)	人口	46,171人	47,156人	47,653人	48,079人	48,014人	48,949人
	対総人口比	13.9%	14.3%	14.6%	14.8%	14.9%	15.3%
後期高齢者数 (75歳以上)	人口	46,368人	47,269人	47,961人	48,748人	49,584人	49,512人
	対総人口比	14.0%	14.3%	14.6%	15.0%	15.4%	15.5%

図表2-1-4 本市の総人口に占める前期・後期高齢者の割合（各年10月1日現在）



出所：いわき市「住民基本台帳」 ※外国人を含む

図表2-1-5 高齢化率の比較（令和2年1月1日現在）

	いわき市	福島県	全国
総人口	321,535人	1,881,981人	127,138,033人
高齢者数	97,758人	576,837人	35,486,813人
高齢化率	30.4%	30.7%	27.9%

出所：総務省「住民基本台帳人口に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」

高齢化の状況は、地区によっても差がみられ、令和2（2020）年10月1日現在における各地区の高齢化率は、小名浜地区では26.8%であるのに対し、三和地区では45.7%、田人地区では49.4%、川前地区では48.0%となっています。これらの高齢化率が高い地区では後期高齢者の割合も高く、田人地区、川前地区では住民の4分の1以上が後期高齢者となっています。

また、5年前の平成27（2015）年の高齢化率と比較すると、すべての地区で上昇していますが、中でも三和地区や田人地区で上昇幅が大きくなっています。

図表2-1-6 本市の地区別の高齢化の状況（令和2年10月1日現在）

地区名	総人口	高齢者数	高齢化率	前期 高齢者数	前期高齢 者の割合	後期 高齢者数	後期高齢 者の割合	高齢化率 (平成27年)	高齢化率 の増減 (5年間)
平	88,028人	25,788人	29.3%	12,903人	14.7%	12,885人	14.6%	26.0%	3.3ポイント
小名浜	78,580人	21,049人	26.8%	10,444人	13.3%	10,605人	13.5%	25.0%	1.8ポイント
勿来	47,952人	15,435人	32.2%	7,395人	15.4%	8,040人	16.8%	29.2%	3.0ポイント
常磐	32,734人	10,930人	33.4%	5,659人	17.3%	5,271人	16.1%	29.5%	3.9ポイント
内郷	24,610人	7,807人	31.7%	3,933人	16.0%	3,874人	15.7%	28.6%	3.1ポイント
四倉	13,480人	4,930人	36.6%	2,323人	17.2%	2,607人	19.3%	33.8%	2.8ポイント
遠野	5,282人	2,077人	39.3%	1,101人	20.8%	976人	18.5%	33.7%	5.6ポイント
小川	6,529人	2,361人	36.2%	1,198人	18.3%	1,163人	17.8%	33.0%	3.2ポイント
好間	11,950人	3,808人	31.9%	2,032人	17.0%	1,776人	14.9%	27.5%	4.4ポイント
三和	2,874人	1,314人	45.7%	602人	20.9%	712人	24.8%	38.6%	7.1ポイント
田人	1,533人	757人	49.4%	321人	20.9%	436人	28.4%	42.0%	7.4ポイント
川前	1,021人	490人	48.0%	207人	20.3%	283人	27.7%	41.9%	6.1ポイント
久之浜・大久	4,455人	1,715人	38.5%	831人	18.7%	884人	19.8%	33.6%	4.9ポイント
合計	319,028人	98,461人	30.9%	48,949人	15.3%	49,512人	15.5%	27.9%	3.0ポイント

出所：いわき市「住民基本台帳」 ※外国人を含む

(3) 高齢者のみの世帯の状況

高齢者のみで構成される世帯の数は年々増加しており、令和2（2020）年10月1日現在で46,096世帯（総世帯数の31.4%）となっています。

図表2-1-7 本市の高齢者のみの世帯の状況（各年10月1日現在）

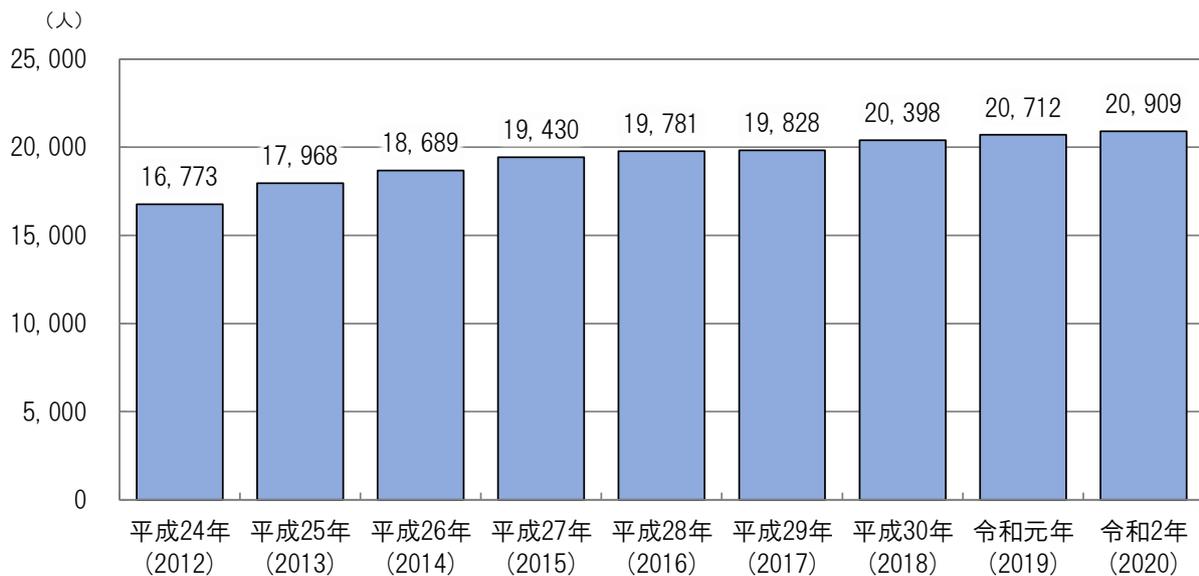
		平成27年 (2015)	平成28年 (2016)	平成29年 (2017)	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)
総世帯数		143,824 世帯	145,015 世帯	145,244 世帯	145,585 世帯	146,371 世帯	146,795 世帯
高齢者のみの世帯	世帯数	39,732 世帯	41,273 世帯	42,441 世帯	43,719 世帯	44,930 世帯	46,096 世帯
	構成比	27.6%	28.5%	29.2%	30.0%	30.7%	31.4%
高齢者単身世帯	世帯数	23,541 世帯	24,432 世帯	25,239 世帯	26,116 世帯	26,971 世帯	27,754 世帯
	構成比	16.4%	16.8%	17.4%	17.9%	18.4%	18.9%
高齢者のみの世帯(単身世帯を除く)	世帯数	16,191 世帯	16,841 世帯	17,202 世帯	17,603 世帯	17,959 世帯	18,342 世帯
	構成比	11.3%	11.6%	11.8%	12.1%	12.3%	12.5%

出所：いわき市「住民基本台帳」 ※外国人を含む

(4) 要介護・要支援認定者数の推移

本市の要介護・要支援認定者数は増加傾向であり、平成30（2018）年には20,000人を超え、令和2（2020）年9月末現在で20,909人となりました。なお、平成24（2012）年から平成27（2015）年にかけては毎年700人以上の増加がみられましたが、平成28（2016）年以降は、比較的緩やかな増加で推移しています。

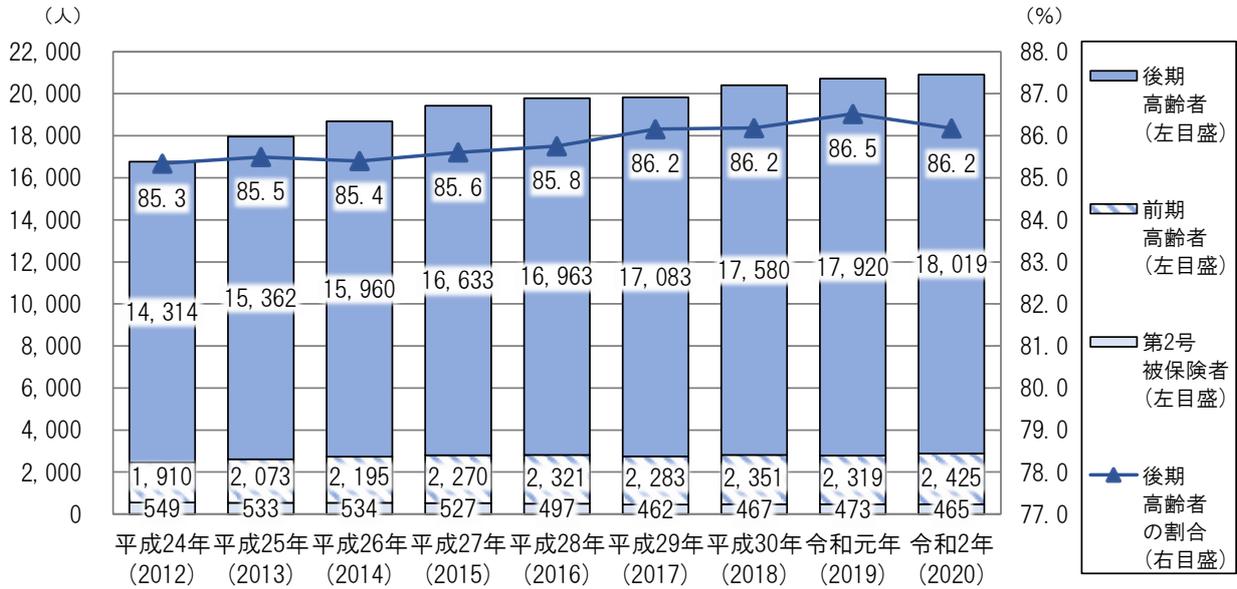
図表2-1-8 本市の要介護・要支援認定者数(第1号、第2号被保険者)の推移  
(各年9月末現在)



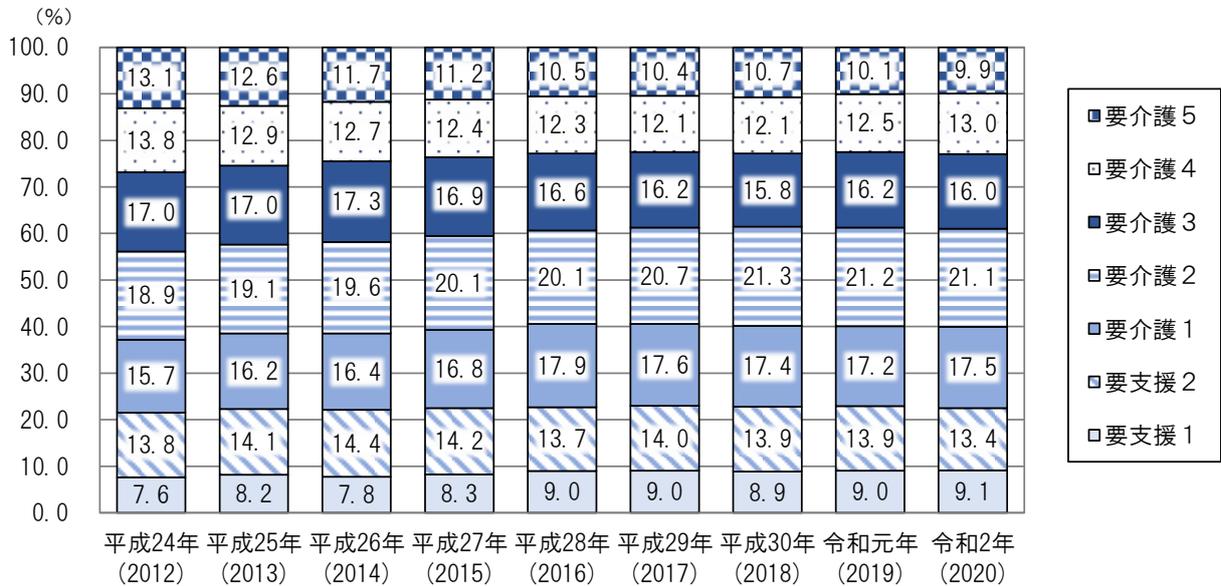
出所：厚生労働省「介護保険事業報告（月報）」

また、年齢別に要介護・要支援認定者数をみると、認定者全体に占める75歳以上の後期高齢者の割合は上昇傾向にあり、令和2（2020）年9月末現在で86.2%となっています。なお、要介護度別の構成比をみると、要介護1及び要介護2の割合が高くなっており、令和2（2020）年9月末現在で全体の38.6%を占めています。

図表2-1-9 本市の年齢別要介護・要支援認定者数の推移（各年9月末現在）



図表2-1-10 本市の要介護度別の構成比（各年9月末現在）



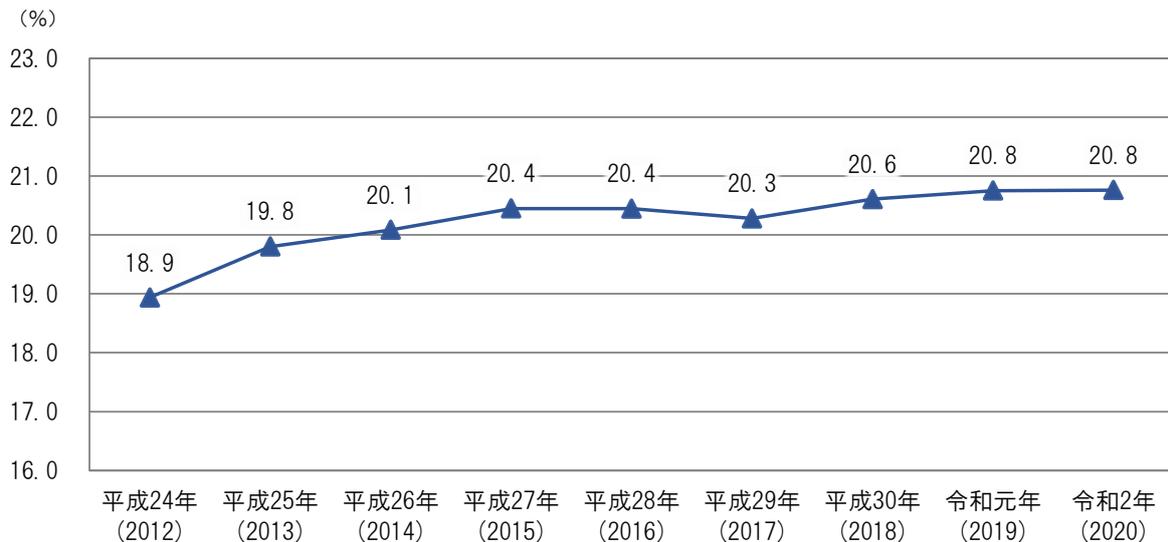
出所：厚生労働省「介護保険事業報告（月報）」

## 第2章 本市の高齢者をめぐる状況

第1号被保険者数に占める要介護・要支援認定者数の割合(認定率)をみると、平成27(2015)年までは上昇傾向が続いていましたが、その後は横ばいで推移し、令和2(2020)年9月末現在で20.8%となっています。

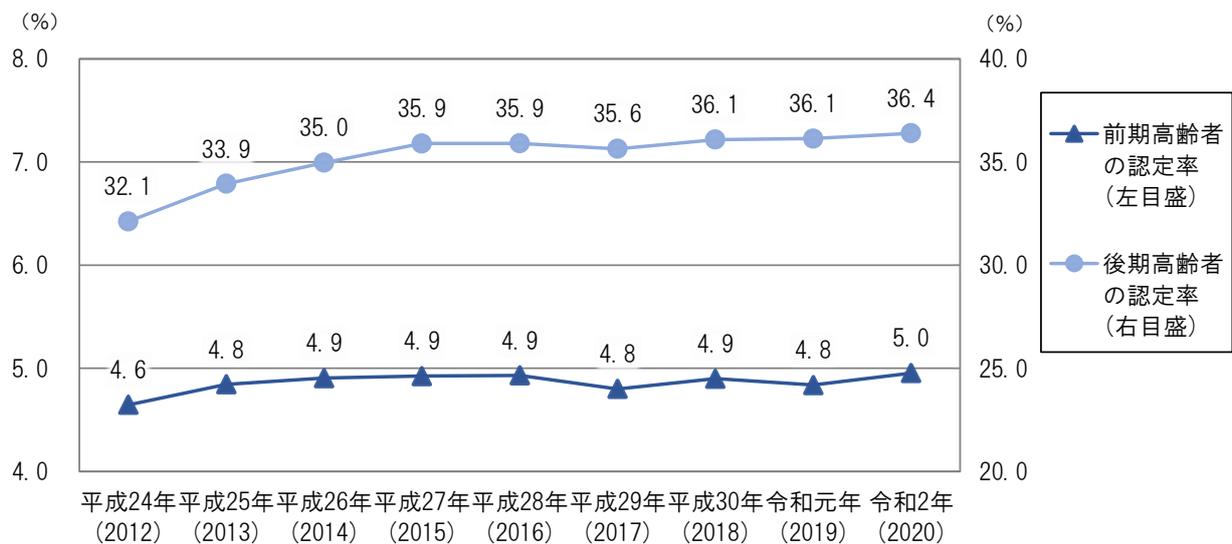
また、要介護・要支援認定率の推移を前期高齢者・後期高齢者別にみると、前期高齢者についてはあまり変化がみられませんが、後期高齢者の認定率は平成27(2015)年まで毎年上昇しました。以降は横ばいで推移し、令和2(2020)年では36.4%となっています。

図表2-1-11 本市の第1号被保険者の要介護・要支援認定率(各年9月末現在)



※第1号被保険者の認定率：65歳以上の要介護・要支援者数を、第1号被保険者数で割った値

図表2-1-12 本市の第1号被保険者の要介護・要支援認定率(前期高齢者・後期高齢者別、各年9月末現在)



出所：厚生労働省「介護保険事業報告(月報)」

※前期高齢者の認定率：65～74歳の要介護・要支援認定者数を、65～74歳の第1号被保険者数で割った値

※後期高齢者の認定率：75歳以上の要介護・要支援認定者数を、75歳以上の第1号被保険者数で割った値

## 2 本市高齢者の将来像

### (1) 人口の将来推計

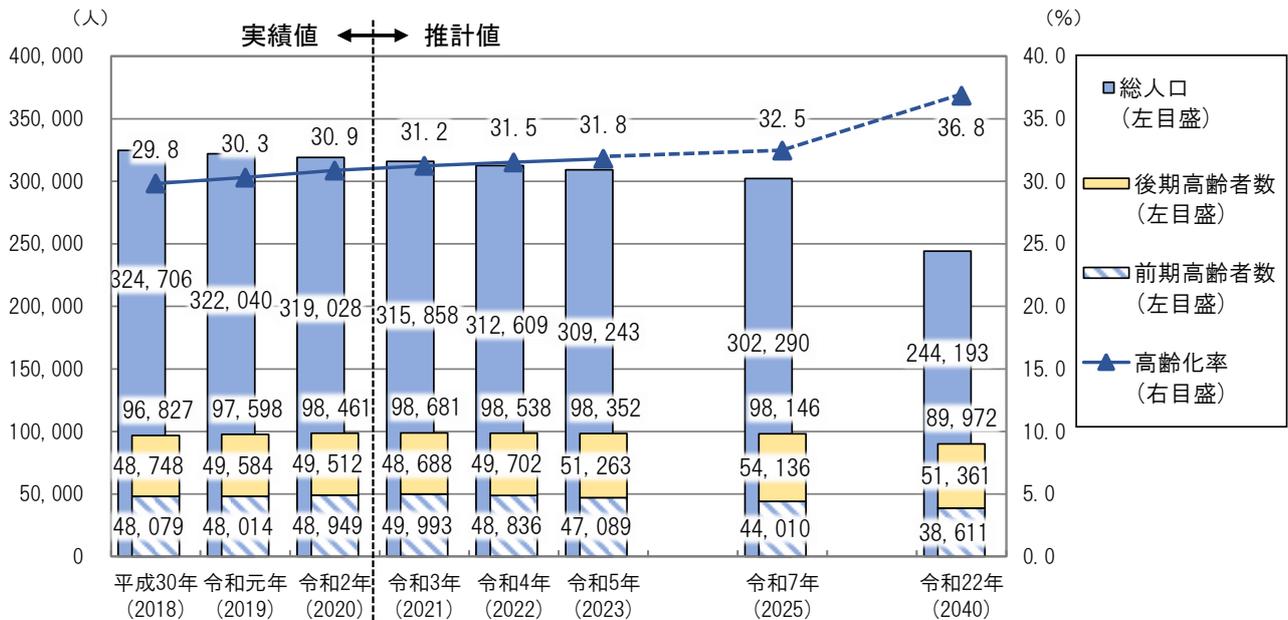
本市の総人口は減少が続いており、令和5（2023）年には309,243人となり、20年後の令和22（2040）年には25万人を下回ることが予想されています。

また、本市の高齢者数は令和3（2021）年には98,681人と増加のピークを迎えますが、以降は緩やかな減少となり、令和22（2040）年には89,972人になることが予想されます。

一方で、高齢化率は今後も上昇し続け、令和22（2040）年には36.8%となることが予想されています。

前期高齢者、後期高齢者別にみると、前期高齢者は、令和3（2021）年に49,993人と令和2（2020）年より1,044人増となりますが、その後は減少していくことが予想されます。一方で、後期高齢者は、令和3（2021）年に824人減の48,688人になりますが、その後は増加に転じ、令和22（2040）年には総人口に占める割合は21.0%になり、前期高齢者割合を上回ることが予想されています。

図表2-2-1 本市人口の将来推計



図表2-2-2 前期高齢者／後期高齢者の内訳

		令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)	令和5年 (2023)	令和7年 (2025)	令和22年 (2040)
高齢者 (65歳以上)	人数	98,461人	98,681人	98,538人	98,352人	98,146人	89,972人
	総人口に占める割合	30.9%	31.2%	31.5%	31.8%	32.5%	36.8%
前期高齢者 (65～74歳)	人数	48,949人	49,993人	48,836人	47,089人	44,010人	38,611人
	総人口に占める割合	15.3%	15.8%	15.6%	15.2%	14.6%	15.8%
後期高齢者 (75歳以上)	人数	49,512人	48,688人	49,702人	51,263人	54,136人	51,361人
	総人口に占める割合	15.5%	15.4%	15.9%	16.6%	17.9%	21.0%

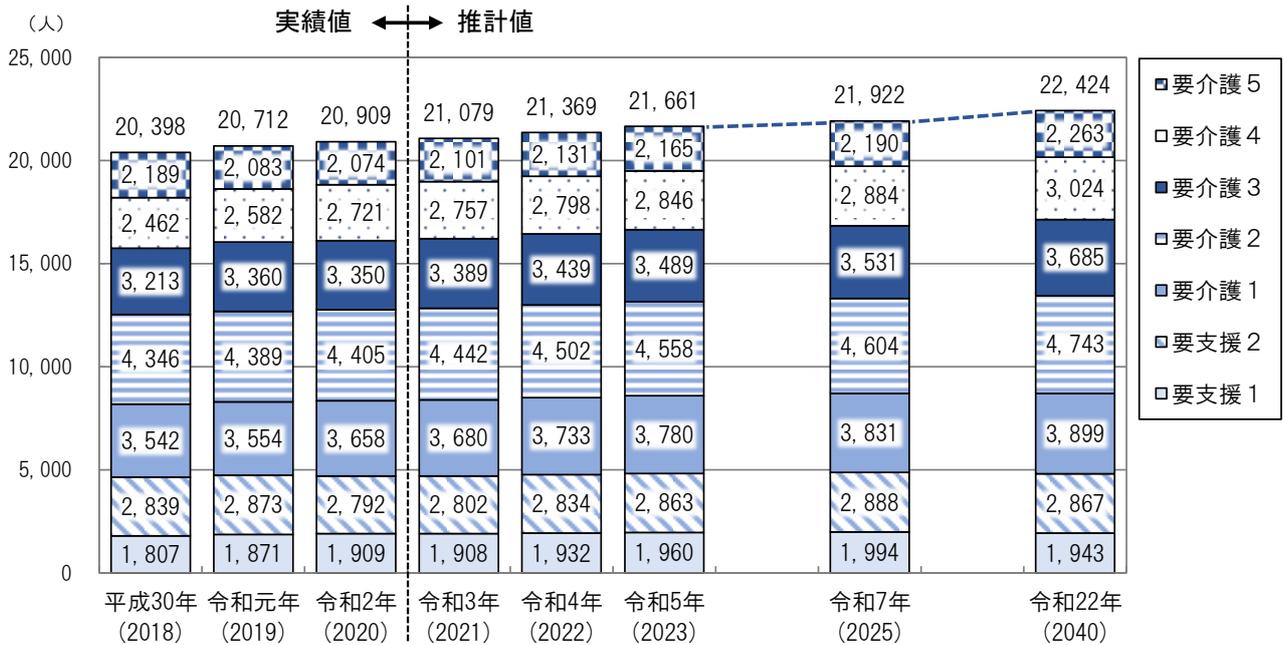
出所：いわき市による推計値

(2) 認定者数の将来推計

要介護・要支援認定者数は今後も増加傾向で推移し、令和5（2023）年には認定者数が21,661人に、さらに20年後の令和22（2040）年には22,424人になることが予想されています。

第1号被保険者の認定率は緩やかに上昇し、令和5（2023）年には21.6%になる予想です。仮に現状の動きが将来も続いた場合、令和22（2040）年には24.5%になることが予想されています。

図表2-2-3 本市の要介護・要支援認定者数(第1号、第2号被保険者)の将来推計

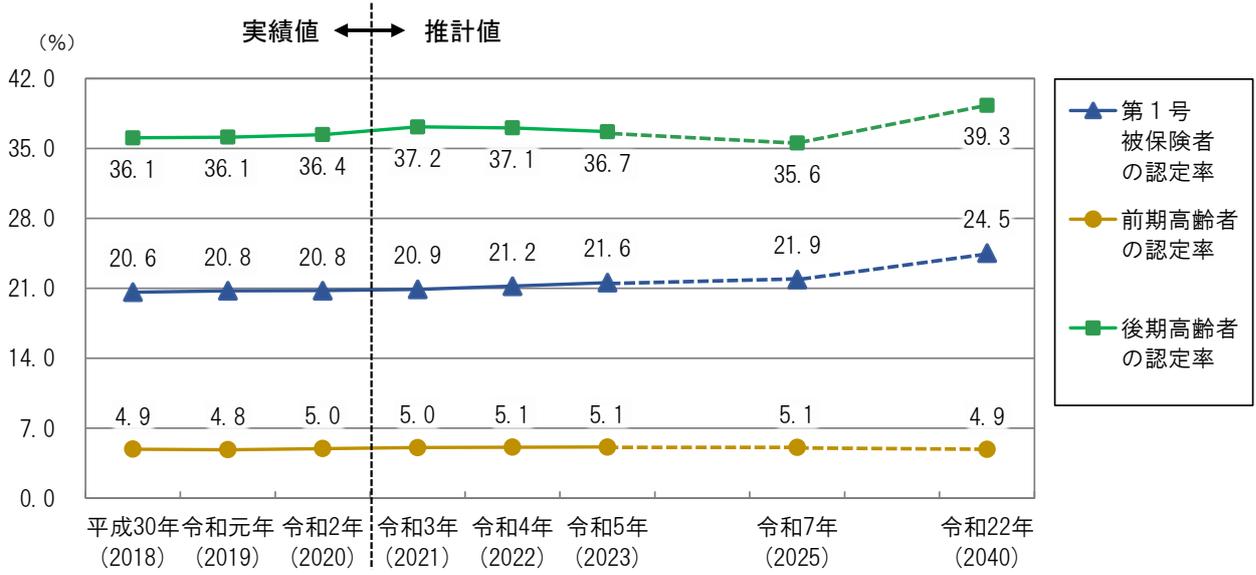


図表2-2-4 本市の要介護・要支援認定者数（第1号被保険者）の将来推計

	令和2年(2020)	令和3年(2021)	令和4年(2022)	令和5年(2023)	令和7年(2025)	令和22年(2040)
高齢者数	98,461人	98,681人	98,538人	98,352人	98,146人	89,972人
認定者数(第1号被保険者)	20,444人	20,616人	20,910人	21,210人	21,480人	22,077人
第1号被保険者の認定率	20.8%	20.9%	21.2%	21.6%	21.9%	24.5%
前期高齢者数	48,949人	49,993人	48,836人	47,089人	44,010人	38,611人
前期高齢者の認定者数	2,425人	2,523人	2,485人	2,403人	2,230人	1,882人
前期高齢者の認定率	5.0%	5.0%	5.1%	5.1%	5.1%	4.9%
後期高齢者数	49,512人	48,688人	49,702人	51,263人	54,136人	51,361人
後期高齢者の認定者数	18,019人	18,093人	18,425人	18,807人	19,250人	20,195人
後期高齢者の認定率	36.4%	37.2%	37.1%	36.7%	35.6%	39.3%

出所：いわき市による推計値

図表 2-2-5 本市の要介護・要支援認定率（第1号被保険者）の将来推計



出所：いわき市による推計値